

一般社団法人 フードバンク東九州 活動報告書

2023年7月

◆2017年

- ・不登校生徒や精神的に不調をきたしている方々のメンタルケア支援の一環として「食育活動」を開始しました。
- ・精神障害者の社会参加を目指す一環として、彼ら自身の手によるフードバンク事業を開始しました。ボランティアの主体は、メンタルに不調を持たれる皆さんです。

※この年、食品リサイクル法（食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律）の対策が強化されました。

◆2018年

- ・「だれも取り残されない社会」の実現と「格差の解消」に向けて、本会の活動が大きく拡がり始めました。大分合同新聞、OBS大分放送、TOSテレビ大分の取材を受けました。
- ・東大分を中心に、子ども食堂の支援や、慈善団体、児童養護施設、生活困窮者に向けた手渡し食料提供を開始しました。
- ・つるさき食品様から、お弁当の残りのご飯を提供していただけるようになりました。生活困窮者に冷凍おにぎりの提供が始まりました。

※この年、諸事情で行く先を失った食料を使用した炊き出し（「フードフェスタ」）の第1回目を実施しました。現在まで、継続して開催しています。

- ・大分市環境部、大分県福祉保健部、大分県生活環境部と意見交換を開始しました。
- ・大分県立鶴崎高校の生徒に参加いただいて、第2回目の炊き出しを実施しました。

◆2019年

※新型コロナウイルス（COVID-19）の感染が発生しました。

- ・1月から、フンドーキン醤油株式会社様から、定期的な食料提供を頂くようになりました。
- ・2月に福岡県で開催された食品フェスタにて、フードバンク事業者として出展参加し、ヤマエ久野株式会社様より食料提供を受けるようになりました。

※国税庁より、「フードバンクへ食品を提供した場合の取扱い」が公開され、フードバンクへの食品の提供が、損金扱いになる税制優遇制度が示されました。

- ・九州農政局(熊本市)で行われた「フードバンク活動促進に向けた情報交換会」に参加し、九州内のフードバンク事業者、農林水産省、九州農政局、九州地方環境事務所と意見交換をしました。

※2019年5月24日、「食品ロス削減推進法」が成立。食品事業者に対して、食品ロスの削減が努力義務として課されました。

- ・自然災害により流通ルートが遮断されて倉庫に戻ってきた食料品（パン・納豆・漬物）を、生産者・製造業者・小売事業者から本会の活動に賛同いただいて譲り受け、数日以内に提供を開始しました。
- ・国や県が備蓄している災害備蓄食料のうち、賞味期限が近く入れ替え時期に差し掛かったものを災害避難準備期間に合わせて配布を開始しました。
- ・市民向け炊き出しイベント「フードフェスタ in あけのアクロス」を実施し大きな反響を得ました。
- ・2019年10月1日、「食品ロス削減推進法」が施行されました。10月は食品ロス削減月間と定められました。
- ・株式会社トキハインダストリー様から定期的な食料提供が始まりました。
- ・本会の認知度の向上・活動の普及のためにクラウドファンディングを実施して、その結果、多くの支援をいただいて冷凍・冷蔵庫を購入することができました。

・さらなる認知度の向上・活動の普及促進のために、日本精神神経学会学術総会にて、「メンタル不調による休業者と医療スタッフボランティアとで取り組むフードバンク東九州の活動」を報告しました。

◆2020年

※1月、日本で最初の新型コロナウイルス（COVID-19）の感染が発生しました。

・食品廃棄物削減の取り組みが大分県に認められ、大分県食品ロス削減推進計画検討委員会（現在の「大分県食品ロス削減推進協議会」）の委員の委嘱を受けました。参加した食品スーパー、食品製造業、飲食店、廃棄業者、行政との間で活発な意見交換を開始しています。
(2023年6月現在)

・コロナ禍の大分大学の学生、APU（立命館アジア太平洋大学）の外国人留学生に食料提供を開始しました。

・葬会館様から定期的な食料提供が開始されました。

・九州農政局からの食糧支援が相次ぎ、大分県の災害備蓄食糧の提供を複数回受けました。

※10月、地球温暖化対策計画が閣議決定されました。

「2050年カーボンニュートラル」宣言を受け、CO2を2030年度までに46%削減する事になりました。

◆2021年

・3月、「SDGsフードバザー in 竹田南高校」として高校生や大学生とコラボしてSDGsの先駆的啓発活動を実施しました。

・9月、プリマハム株式会社様より食料提供が始まりました。

・10月、フードバンク東九州は、より公益性の高い団体としての活動を目指して「一般社団法人フードバンク東九州」になりました。

・2022年4月現在、食料支援を望む個人・団体との契約数は約300世帯にのぼります。

・5月10日、5月17日の15時45分～ 2週にわたり TOSテレビ大分『つだつよし、のダッシュくん。』が放送。SDGsの本流に取り組む団体として、“フードバンクの本来の目的とは何か？”を徹底的に取材、紹介していただきました。

◆2022年6月

・第1期の財務諸表(令和3年10月8日～令和4年3月31日まで)を公開しました。食料の受け入れや、お渡し、ボランティア等の諸費用を数値化してみなすことで、フードバンク東九州の規模が数字で表現され、興味深い決算諸表になっています。

・財務諸表の作成で事務所と倉庫の家賃、冷蔵庫・エアコン・照明器具の電気代、電話代等の法人費用が赤字になっており、この活動を維持するために、寄付金や賛助会費用が必要になっていることが示されました。

◆2022年7月

・消費者庁主催「第1回 食品ロス削減推進サポーター育成オンライン講座」の実施と認定試験がありました。

フードバンク東九州も大分・広島会場の2つの会場で12名が受講し12名が合格し消費者庁に認定登録されました。

◆2022年8月

・大分県食品ロス削減推進協議会にフードバンクの代表委員として出席、10月に実施される大分県下一斉フードドライブの持ち込み拠点になりました。

◆2022年9月

・株式会社マルミヤストア様（本社 大分県佐伯市）とフードドライブを開始しました。

・10月の食品ロス削減月間に実施される県下一斉フードドライブに向け 消費者庁のポスターや県のチラシをフードバンクの各所に掲示、ボランティアスタッフの研修、受け入れの準備、商品棚を手作りするなど精力的に準備を進め貢献しました。食品ロス削減月間中の個人の食品受け取り者は165名でした。詳細はホームページにご報告しています。

◆2022年10月

- ・消費者庁のご指導により「食品ロス削減推進サポーター育成オンライン講座」の団体内展開試験を実施し25名が合格しました。フードバンク東九州の、認定食品ロス削減推進サポーター登録人数は2023年4月現在130名で県内最大です。尚、国内は2,000名が登録されています。
- ・JAおおいた女性部様とフードドライブを開始しました。

◆2022年11月

- ・イオン九州株式会社様とフードドライブを開始しました。
- ・農林水産省の令和4年度食品ロス削減総合対策事業のうちフードバンク活動支援事業の「先駆的取り組み」に採択されました。
- ・大分県生活困窮者支援事業助成金に採択されました。

◆2022年12月

- ・富士甚醤油株式会社様から定期的なご寄付をいただくようになりました。

◆2023年1月

- ・フードバンク東九州の裏の駐車場に、コミュニティフードバンク「みんなの冷蔵庫」を設置しました。利用者登録制ではありますが、地域の方が自分で冷蔵庫の中から食品を選んで取っていただけるシステムです。コミュニティフードバンクは、備蓄機能を備えており、味噌と醤油、お米をいつも置いております。また、頂いた食糧の3割は備蓄します。

◆2023年2月

・2月6日(月)～2月10日(金)にかけて消費者庁がオンラインで開催を行う、第2回食品ロス削減推進サポーター育成オンライン講座を実施しました。4日間にわたり、36名の方にご参加いただきました。

・2月15日に、大分県酪農業協同組合様より、九州乳業（株）製造の『九州生まれの牛乳(ロングライフ牛乳)』のご寄附をいただき、贈呈式が行われました。

※ この頃から食品の価値基準がおいしさから保存期間へ変わります。

◆2023年3月

・令和5年3月21日に、ホルトホール大分で、フードバンク東九州が主催 高校生対象の「食品ロス削減推進サポーター育成講座(団体内展開)」を実施しました。岩田中学校・高等学校、楊志館高等学校(調理科)、大分舞鶴高等学校から、56名の生徒・教員の方が参加されました。

・株式会社マルミヤストア大在店様から青果のご寄付を頂くことになりました。スーパーとの生鮮品の取引は珍しく、CO2排出防止のため自動車を使わないで歩いていける距離でお互いが乗り入れ可能な食品ロス削減システムは新しい取り組みになります。

◆2023年4月

・農林水産省の令和4年度食品ロス削減総合対策事業のうちフードバンク活動支援事業の「先駆的取り組み」へ補助金が交付されました。

・大分県生活困窮者支援事業の助成金が交付されました。

◆2023年5月

・令和5年5月28日に、ホルトホール大分で、フードバンク東九州が主催 高校生対象の「食品ロス削減推進サポーター育成講座(団体内展開)」を実施しました。岩田中学校・高等学校、大分雄城台高等学校、大分商業高等学校、大分東明高等学校、大分西高等学校、大分豊府高等学校から62名の生徒・教員の方が参加されました。(海洋科学高等学校、大分南高等学校からの個人参加も含みます。)

◆2023年6月

・6月20日(火)、6月27日(火)14:30から、TOSテレビ大分「つだつよし、のダッシュくん。」で、県内の高校生に向けて、食品ロス削減の講座をしている模様の取材を受け、紹介していただきました。

内容の主なものは、令和4年から消費者庁が開催している「食品ロス削減推進サポーター認定講座」の団体内展開の様式です。

◆2023年7月

・2023年7月6日(木)13:10～、OBSラジオ「情熱ライブ!Voice」に出演させていただき、最近の活動のお話と、8月20日にホルトホール大分で行われる、高校生に向けての、食品ロス削減の講座のお知らせを致します。この模様は、radikoで全国でお聞きいただけます。r<https://radiko.jp/#!/ts/OBS/20230706131000>